

## 環境部庁舎 ZEB 化事業が本格始動 ～全国初の既存公共建築物『ZEB』を目指して～

市では、温室効果ガス排出量の削減及び防災機能の強化を目的として、環境部庁舎の ZEB 化に取り組みます。なお、この取り組みで、認証ランク『ZEB』が取得できれば、自治体所有の既存建築物では、全国初の事例となります。

今回の補正予算では、令和 2 年度に予定している改修工事のための設計等業務を委託する費用を計上しています。

### 〇ZEB（ゼブ）とは

「Net Zero Energy Building（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）」の略称で、年間で消費するエネルギーを大幅に削減するとともに、再エネを活用して、エネルギー収支「ゼロ」を目指した建築物のことです。

建築物の省エネ性能を評価する機関に申請すると認証が取得できます。得られる認証はエネルギーの削減率に応じて 3 種類あります。

- (1) ZEB Ready : 省エネだけで 50%以上削減
- (2) Nearly ZEB : 省エネと再エネで 75%以上削減
- (3) 『ZEB』 : 省エネと再エネで 100%以上削減

## 1. ZEB 化のメリット

### (1) 全国初の認証取得による啓発効果

自治体所有の既存建築物で認証ランク『ZEB』が取得できれば「全国初」リーディングケースとして取り組みを発信

### (2) 低炭素化と防災機能強化を同時実現

省エネ対策で、温室効果ガスの大幅削減と災害時の業務継続性（停電時の電力供給）が向上

### (3) 財政負担の低減

環境省補助金<sup>\*</sup>の活用等によるイニシャルコスト削減と省エネによるランニングコスト削減

## 2. 環境部庁舎 ZEB 化スケジュール

- 設計等 : 令和 2 年 1 月頃～令和 2 年 6 月頃
- 認証取得 : 令和 2 年 7 月頃
- 改修工事 : 令和 2 年 7 月頃～令和 3 年 1 月頃

※二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（地域の防災・減災と低炭素化を同時実現する自立・分散型エネルギー設備等導入推進事業）

…防災拠点強化と低炭素化を同時に達成する設備等改修や再エネ設備等導入に対して、事業費の 3/4 を補助する制度。